

# 第2回志木市ごちやまぜの会

令和7年11月29日(土)  
10時~12時  
ZOOM開催



# 志木市ごちゃまぜの会のキッカケ

## 志木市食支援会議から発展

**目的** 誰もが安心して暮らし続けられる地域をつくる。⇒目的は、ごちゃまぜの会も同じ！  
食支援をとおして連携を深め、目的を達成させる手段の充実を図る。

**実施方法** ZOOM会議にて食支援を実施している団体をつなぐ、つながることで解決できる課題を解消し、取組をさらに発展させていく。

**参加者** コープ、志木のまいにちこども食堂、  
シャローム幼稚園 基幹福祉相談センター、  
彩の国子ども若者支援ネットワーク、  
ひろがる輪、そらいろ、志木社協、市 など

**実現したこと** コープ、カスミ、ファミリーマート、農協  
セブン-イレブンでのフードドライブボックスの設置  
子ども食堂と学習支援がつながり食支援の実施、食支援マップ作成  
農協からのお米の提供、災害備蓄品の地域への還元など



⇒食支援というテーマだけではない、各分野を越えたつながりづくりも必要  
⇒ごちゃまぜの会をやってみよう！

# 志木市ごちゃまぜの会とは

**目的** 志木市地域共生社会を実現するための条例（まるごとつながる福祉推進条例）  
～わかりあい 支えあい 誰もが輝く社会へ～ の実現

**手段** 地域の様々な分野で活動される方や団体をつなぎ、  
それぞれがどのような活動をされているのかを共有し、  
気軽に集まり（ZOOMにて開催）顔が見える関係づくりをする。



**コアメンバー** 志木市、志木市社会福祉協議会、（社福）さくら瑞穂会  
志木のまいにちこども食堂、生活クラブくらぶメゾン志木  
⇒アドバイザー （株）日本総合研究所 川越 雅弘 氏

**登壇者** ①瑞穂会 佐野 昌信氏 ②ミシンカフェ紬 清水 悦子氏  
③元気キッズグループ 中村 敏也氏 ④CCC志木 関岡 真紀氏

⇒子ども、障がい、高齢、多世代交流、分野を問わない地域の活動がごちゃまぜ  
につながることで地域づくりになる。つながることで起こるものが原動力になる。